



兄弟でお詣り

に、お祈り致しました。私の母は高齢で床についていますが、お上人様方のお経を聞き入っていますと、不思議に心が軽くなり、何か希望が湧いてきます。これからもお祖師様、ご先祖様に守って頂きますように精進致したいと思います。

合掌



僕のおときは特別食



水行を見守る子供達

日蓮宗が開宗されて七五六年の護法報恩会と大黒尊天大祭が、五月晴れの三日行われました。午前十時、三月の護持会総会で総代に就任された栗原辰也さんの司会・進行で始まり、護持会会長に就任された山下とし子さんと、婦人会会長瀬口ミズ子さんが挨拶の後、十時三十分半



大黒会世話人 栗原 秀夫

# 立教開宗七五六年法要 大黒尊天大祭奉修

鐘を合図に、大太鼓、団扇太鼓と『南無妙法蓮華経』と唱題の中、導師の住職上人、副住職ら七名の上人の出仕で立教開宗七五六年法要が営まれ、読経が響く中、婦人会代表三名による供膳山下筆頭総代始め各総代さん、妙教寺村上筆頭総代さん、婦人会代表の方々による一字一石写経が奉納されました。その後も立教開宗法要の読経が続き、引き続いて大黒尊天大祭法要が行われ、読経中住職により、大黒尊天洗体清め祈禱で各家庭勸請の大黒様一体ずつ法水により清められ、福祿寿の法力増進が祈念されました。



立教開宗法要

御宝前ではご出仕のお上人による木剣をきる音が響き、加持祈祷も受けました。会館大広間でおときをいただいた後、午後一時より恒例の福引会が御神酒上げの後始まりました。一巡目の福引で全員にいろいろな賞品が行き渡ったところで、個人様、企業様から提供の特別賞の福引です。掃除機、作務衣、パーベキューセット、商品券、鉢花、酒、ビール、扇風機、冷風機、掛け軸、念珠掛け、CDラジカセ、血圧計、座椅子、コードレスアイロンなどなど数多くの賞品がありました。番号発表のたびに大歓声が上がりました。また、境内のテントでは仏具、野菜、漬物、サンダル等の販売や、会館内では婦人会による福餅の販売も行われました。本年度も皆様のご協力により、大盛況の内に無事終わることが出来ました。ありがとうございました。



山鹿市下吉田 木村美代子

風薫る爽やかないい天気  
に恵まれ、今年も例年通り  
五月三日に、立教開宗護法  
報恩会と大黒尊天大祭が行

嬉しい住職賞

私とは番地区でありましたが、前日からのお手伝いは都合で参加出来ませんでした。当日は早くからお寺に行って婦人会の方々と一緒に、檀信徒の方やお詣りの皆様のおとき作りのお手伝いをいたしました。

檀信徒会館のスピーカーを通じて、山下護持会会長、瀬口婦人会会長の挨拶があげられている。読経が始まった。

くつ・はきもの専門店



銀鳥

やまが中町商店街  
☎(0968)43-2282

お食事処

花見坂

HANAMIZAKA

山鹿市花見坂330~13 ☎44-6435



婦人会代表によるお供え。一字一石写経。大黒様のお清め。加持祈禱があつている。など本堂での様子が手に取るように分かり、座裡でお手伝いしながら、私たちも参加しました。



当番地区と婦人会は大忙し

立教開宗護法報恩会と大黒尊天大祭が終わり英知お上人様の話の後、お詣りの皆様方が本堂から檀信徒会館へ降りてこられ、皆様と御一緒におときを頂き、恒例の福引のために後片付けを急ぎ、全員本堂に集まりました。

役員さん方が呼ばれる番号で、初めは空くじなしの福引ですので、番号が呼ばれるたびに皆で歓声と拍手と笑いがあり、賑やかな内に福引もなごやかに進行していきます。いよいよ特別福引に移り、次々と提供された賞品の当たり番号が呼ばれ、当たった皆さんに拍手して、良かったですねと声をかけ合っていました。

その内婦人会会長賞、護持会会長賞、各御寺院賞、副住職賞も終わり、最後の住職賞になり、お上人がひかれた最初の番号の方は本堂におられず、再度ひかれました。どなたに当たるだろうかと、私の隣におられた

井上さんの奥さんと話をしておりました。そうしたところ、『二十五番』と私の番号が呼ばれ、ご住職様が「おめでと〜う」と言われましたが、まさか私に当たるとは思いもしませんでしたので、びっくりしました。嬉しい反面さあ大変だと思いましたが、原稿用紙付きです。作文なんて書いたことのない私です。



笑顔！笑顔！の福引

JA鹿本 鹿本広域福祉センター総合葬祭会館  
やすらぎの里

天 寿 苑

〒861-0535 熊本県山鹿市南島1246(山鹿大橋そば)

TEL. 0968-44-0983

葬儀場・法事会館を併設した総合葬祭会館です



婦人会会長賞を受ける村上さん

最後に、ご住職様が主人のことまでいろいろと気遣ってくださいます。本当にうれしく思っています。

## 山鹿圓頓寺大黒天大祭に参加して

妙教寺護持会会長

大野城市 村上 卯三

この度、圓頓寺の山鹿温泉大黒尊天大祭に参詣のお招きを受け、私たち法縁寺、

皆々様、本日は本当にありがとうございます。南無妙法蓮華經

福岡の「春日山・妙教寺」檀信徒達十名で参加、お参りをさせて戴きました。立教開宗七五六年法要と大黒尊天神様のご祈禱を受け、その余恵が福引の婦人会会長賞を引き当てたことで、如実に証明されたものと思えます。

来年もまた、圓頓寺様の大黒尊天大祭に際しましては私達も共に修行に励み、その法縁に与えるように願っております。

これからも、皆々様が特別賞を得られますことをお祈りいたします。本年も妙



一字一石写経する村上さん（右）

教寺より多数参加、お参りさせて戴き、参詣者一同になり代わり篤く御礼申し上げます。

最後に圓頓寺様及びお檀家様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。

春日山・妙教寺

筆頭総代 村上 卯三

他役員一同

### 福引特別賞提供者

(順不同、敬称略です)

圓頓寺住職、圓頓寺副住職、福岡・妙教寺、甘木・大安寺、熊本・長延寺、唐津・龍王寺、益城・日真寺、妙教寺・高野英典、圓頓寺本總代会、圓頓寺婦人会、圓頓寺信行会、染と織おにき、妙教寺總代・村上卯三、熊日新聞山鹿南販売店、井上組、とらや商会、阿蘇品組、松下仏壇店、盛文社印刷、ワールド観光、中原電機商会、喜久家、日産プリンス山鹿店、呉服の反後、原文雄、履物の銀鳥、天寿苑、伊沢保険事務所、サンロード大住、熊本第一信用金庫山鹿支店、梅田国子、川本アヤ子、朝日新聞山鹿店、味処・花見坂、上村博、宮川葬祭、





住職からおみきをいただく木下さん

## 全国日蓮宗青年僧 熊本本妙寺結集大会

信行会会長 木下美枝子

五月二十二日、全国の青年僧が本妙寺に集まられることは、昨年から何度も聞かされておりました。結集

大会が近づきました。若いお上人様が二百〜三百名参加してお経を上げて下さる。それも熊本の本妙寺で。全

国から集まって下さった若いお上人様のお経を、本妙寺本堂に座して聴かせていただくことは、今後またとないことだと思えました。

山下護持会会長、瀬口婦人会会長、阿蘇品ケイ子さん、芋生敏枝さん、伊藤千恵子さん、伊豆永京子さんがバスで来ていただきました。本妙寺本堂の畳の処に全国より結集されたお上人様方三百名、ピッシリと詰め合わせるように座られ、私共信徒には板の間の処から外廊まで、椅子をピッシリと詰め合わせるように用意されてありました。圓頓寺から参詣の私たちは、外廊の前の方の良い処に皆一緒にお詣りすることが出来

ました。足が痛くなるようなこともなく、お上人様方と共に立正安国、世界平和祈願大法要に参加出来たことを、大変ありがたく嬉しく思いました。感動の大法要後はお上人様方は揃って、清正公様のご廟所へと行かれました。引き続き本堂では、全国日蓮宗青年会副会長「村井信照」上人（熊本県湯前町、栄立寺副住職。十八年に大荒行修行成満されていきます。圓頓寺にも良く来ていただいているので、顔見知りのお上人です）の法話を聞かせていただきました。

世相が荒れている現在、一番大切なこと、夫婦、家族、友達、近所の人達と誰とでも仲良く、和を心掛けてゆくとその和が広がり、世界平和へとつながってゆ

くというお話でした。

またいつどこでこのような盛大な祈願会に巡り会えるか、分かりません。本当にありがとうございます。

南無妙法蓮華經

### お知らせ

熊本管区檀信徒研修道場

八月二十六日（火）〜二十七日（水）。一泊二日

で本妙寺星寿林で開催。九州教区檀信徒研修道場

九月十日（水）〜十一日（木）。一泊二日で宮崎

プラザホテルで開催。この研修道場に多くの方が参加して、共に学ばせて

いただきました。思っています。

### 護法大会

昨年菊池文化ホールで開催されました護法大会は、今年十月三日（金）、八代厚生会館で開催されます。



除夜の鐘を待つ子供達



年越しソバをいただく参詣者

行事スナップ



初講参詣の妙教寺の方々



副住職による新年祝祷会



寒修行参加者



豊前街道を行く寒修行



子大黒様の法力を増す住職



婦人会代表によるお供え



# お寺の行事

土用丑の日

七月二十四日午前十時

## お盆お施餓鬼法要

○当山では例年の通り、七月二十四日(木)に、ほろろく灸祈禱会、お盆お施餓鬼先祖供養法要を催します。

祖供養・初盆供養の塔婆供養御希望の方は、早めにお申込み下さい。  
一、施餓鬼三尺塔婆供養 二〇〇〇円

○特別の追善供養をささげるとともに、世界の恒久平和実現を祈る法要です。お盆お施餓鬼先祖供養法要を催します。

一、特別六尺塔婆供養 五〇〇〇円  
○記念法話(午前十時)  
○ほうろく灸祈禱は、九時三十分と十二時にいたします。

○五十回忌供養・お盆・先

十月十三日(月)

午前十時

## 御会式法要

宗祖日蓮大聖人がお亡くなりになった日で、大聖人の偉大なご生涯をたたえ、しのぶ大事な日です。  
日蓮宗徒にとって一番大切な法要です。

御会式には御会式桜を奉納しますが、これは、大聖人が亡くなられたとき、時ならぬ桜の花が咲いたという故事にちなんでおり、全国のお寺で行われています。

九月十二日(金)

## 龍ノ口法難会

文永八(一二七一)年、龍ノ口の刑場(現在の神奈川県藤沢市)で打首にされそうになったとき、不思議な天変がおこり首を切ることができませんでした。  
龍ノ口寺では、三日間にわたり法要が行われます。

十二月八日(月)

午前十時

## 荒神大祭

○一年間御護りいただいた三宝荒神(地・水・火)への感謝の法会。御先祖へ一年間の報恩感謝の供養をささげる日。

輪番おとぎ、掃除当番地区表

本年度の輪番おとぎ、掃除当番地区は次の通りです。該当々番地区の皆様のご支援と御協力をお願い申し上げます。

Table for 3月28日(鬼子母神祭) with columns for 市町名, 地区總代名, and 人員. Includes sub-tables for 山鹿市 and 鹿本町.

Table for 1月13日(初講会) with columns for 市町名, 地区總代名, and 人員. Includes sub-tables for 山鹿市, 鹿本町, and 鹿北町.

Table for 7月24日(施餓鬼会) with columns for 市町名, 地区總代名, and 人員. Includes sub-tables for 山鹿市 and 和水町.

Table for 5月3日(祭日) 大黒天祭 and 6月14日(出) 合同大掃除. Includes sub-tables for 山鹿市 and 鹿本町.

Table for 12月8日(荒神大祭) with columns for 市町名, 地区總代名, and 人員. Includes sub-tables for 山鹿市 and 全区.

Table for 10月13日(御会式法要) with columns for 市町名, 地区總代名, and 人員. Includes sub-tables for 山鹿市, 和水町, 鹿本町, and 菊鹿町.



## あしがき

○熊本県知事にお檀家の蒲島郁夫さんが当選。大きな問題を抱えた県政の取組に期待します。投票率が五十%に達しなかつたことを残念に思います。

○薬害肝炎。首相の政治決断で和解出来ました。患者救済のスタートです。政治家は謝罪しましたが官僚・企業は？

○暫定のガンリン税で、レクレーション用具の購入、職員旅行などがなされていきました。税金の無駄遣いの多さに腹が立ちます。

○小泉政権が決めた「後期高齢者医療制度」が四月一日から始まり、マスメディアで不備や問題点が指摘されています。

○中国で暴動発生。中国政府発表と旅行から帰国した人の話が食い違っています。どっち

が本当？聖火リレーも考えさせられました。

○ミャンマーのサイクロン、中国の大地震。大変悲惨な被害。想像を絶する死者、被災者数です。支援受け入れに対してもお国ぶりが伺えます。

○日本でも大地震発生。地球環境が心配になってきました。

○また沖縄で米兵による少女暴行事件がありました。強盗事件もありました。その都度日本は抗議し再発防止を求める。

○アメリカは遺憾の意・再発防止に努めると表明。しかし、事件は続発しています。

○救急搬送された患者が、多くの救急病院から受け入れを拒否されて亡くなった。という報道が時々見られます。医療崩壊。何でこうなったの。

○この頃、殺人事件、他人を巻き込んだ自殺が報道されない日は無いほどです。そして秋

葉原で無差別殺傷事件。何でこうなったの。

○日蓮大聖人は、人々の不幸が極限に達する末法においてこそ、正しい法が行われぬ国には、「三災七難」が起こると主張されています。正しい法「法華経」を人々の心の中に打ち立てることによって、国民大衆の安泰をはかり、皆が幸福にならなければ、自己の幸福はないと強く述べられています。

○檀信徒の皆さん始め、世界中の人々が「南無妙法蓮華経のお題目」を受持し、心のやすらぎと平和な社会であるよう願っております。

○住職挨拶他でありますとおり護持会役員（総代）交替がありました。退任された二名の方ご苦勞様でした。再任、新任の五名の方よろしくお願いたします。

（谷）

## 発行所

山鹿城趾

湯の町でら

## 常明山 圓頓寺

熊本県山鹿市山鹿温泉五五

☎ 四三二二四二四〇

☎ 四四一五一〇〇

FAX・四三二七二八二八

電子メール [mail11@orange.ocn.ne.jp](mailto:mail11@orange.ocn.ne.jp)

ホームページ [www.entonji.jp](http://www.entonji.jp)

非売品

編集・編集委員会

印刷所

山鹿市下町一八〇七

有限会社

## 盛文社印刷

☎ 四三二二六〇四

FAX・四三二一六〇七五

メール [info-seibunsha@hyper.ocn.ne.jp](mailto:info-seibunsha@hyper.ocn.ne.jp)